

平成23年10～12月期の鉱工業指数

— 生産は2期連続して低下 —

1 概要

平成23年10～12月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均＝100）は、前期と比べ生産指数は低下、出荷指数は上昇、在庫及び在庫率指数は低下した。

前年同期比においては、生産及び出荷指数は4期連続して低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	85.1	▲ 0.9	▲ 6.7	92.0	▲0.4	▲2.8
出荷	81.1	1.2	▲ 5.2	93.3	▲0.6	▲2.7
在庫	59.0	▲18.3	▲26.4	100.9	▲2.6	3.4
在庫率	88.8	▲ 5.6	▲47.1	115.4	1.2	4.0

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
21年Ⅳ期	82.7	4.7	81.0	6.6	60.3	▲ 17.4
22年Ⅰ期	89.8	8.6	86.5	6.8	66.2	9.8
Ⅱ期	92.8	3.3	89.9	3.9	67.7	2.3
Ⅲ期	92.2	▲ 0.6	88.3	▲ 1.8	68.6	1.3
Ⅳ期	91.1	▲ 1.2	85.3	▲ 3.4	80.2	16.9
23年Ⅰ期	88.4	▲ 3.0	82.8	▲ 2.9	77.2	▲ 3.7
Ⅱ期	89.0	0.7	80.5	▲ 2.8	72.2	▲ 6.5
Ⅲ期	85.9	▲ 3.5	80.1	▲ 0.5	72.2	0.0
Ⅳ期	85.1	▲ 0.9	81.1	1.2	59.0	▲ 18.3

3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

(1) 生産（13業種上昇 9業種低下）

上昇した主な業種	輸送機械工業 16.8% (1.5%)	乗用車
	化学工業 2.2% (0.4%)	化粧品
低下した主な業種	一般機械工業 ▲14.4% (▲2.1%)	半導体製造装置
	電気機械工業 ▲13.9% (▲0.8%)	開閉制御装置
上昇した主な品目	乗用車（輸）、化粧品（化）、自動車エンジン（輸）、カーナビゲーション（情）、食缶（金）、システムキッチン（家）	
低下した主な品目	半導体製造装置（一）、携帯電話（情）、空気圧機器（一）、フラットパネルディスプレイ製造装置（一）、開閉制御装置（電）	

(2) 出荷（14業種上昇 8業種低下）

上昇した主な業種	輸送機械工業 18.1% (3.1%)	乗用車
	化学工業 1.9% (0.3%)	化粧品
低下した主な業種	情報通信機械工業 ▲26.1% (▲1.4%)	携帯電話
	一般機械工業 ▲ 9.3% (▲1.1%)	半導体製造装置
上昇した主な品目	乗用車（輸）、自動車エンジン（輸）、はん用内燃機関（一）、化粧品（化）、食缶（金）、輸送機械用エアコン（輸）	
低下した主な品目	携帯電話（情）、半導体製造装置（一）、カーナビゲーション（情）、フラットパネルディスプレイ製造装置（一）、機関部品（輸）	

(3) 在庫（9業種上昇 1業種横ばい 11業種低下）

上昇した主な業種	輸送機械工業 27.8% (10.6%)	乗用車
	鉄鋼業 12.3% (0.4%)	小形棒鋼
低下した主な業種	電気機械工業 ▲36.6% (▲7.6%)	クッキングヒーター
	窯業・土石製品工業 ▲13.7% (▲0.9%)	ガラス基礎製品
上昇した主な品目	乗用車（輸）、普通トラック（輸）、研削盤（一）、電話機（情）、トランジスタ（電子）、小形棒鋼（鉄）	
低下した主な品目	クッキングヒーター（電）、HIDランプ（電）、鉛蓄電池（電）、ガラス基礎製品（窯）、整流素子（電子）	

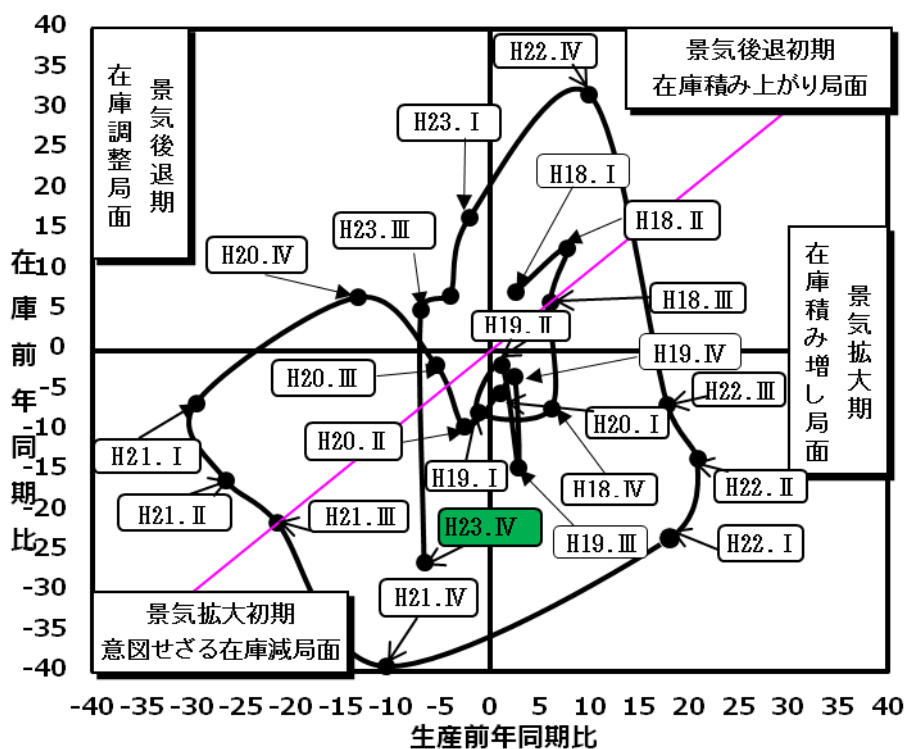
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、（ ）内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の（ ）内略称については、別添の業種分類別表を参照

4 埼玉県在庫循環

埼玉県在庫循環図



埼玉県在庫循環概要図

